

2024年度

ニチイキッズ与野駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月6日（月）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月21日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの保育理念「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」に則り、安心安全な環境のもと、一人ひとりの興味関心を大切にし、子どもの想いに丁寧に関わり添う姿勢を全職員がもって、温かい保育園作りに努めた。
子どもの発達援助	全職員での情報共有や率直な意見交換の場を毎日設けることで、子どものありのままの姿を受けとめながら、一人ひとりについて理解を深め、場に応じて柔軟に、最適な援助ができるよう心がけた。
保護者に対する支援	毎日の送迎の際に、子どもの様子やその日の出来事を丁寧に伝え、保護者とともに子どもの育ちを喜び、子育ての楽しさへ繋げるとともに、相談事や悩みに真摯に対応し、保護者が安心できる保育園を目指した。
保育を支える組織的基盤	個々の職員がスキルアップ研修を通して保育の質の向上に努めるとともに、職員会議内でも、全職員で共有すべき内容の研修の機会を設けた。研修内容は、日々の保育の中に生かしていきたい。

総評
職員が率直に意見を出し合い、「子どもの最善の利益とは」という問いに向き合い、より良い保育を目指そうという共通意識をもって、温かい保育をおこなえていたと思う。年度途中で園長交替となったが、職員間のしっかりとした情報共有を通して保育の質が維持できていた。食育活動も工夫された内容で、子どもたちがとても楽しんでいる姿が見られ、食への興味へとつながられている。保護者とのコミュニケーションにおいても、丁寧な関わりを心がけていることで、信頼関係が築けているように思う。次年度に向けては、外部研修を積極的に取り入れて、さらなるスキルアップを図り、安心安全な保育を実践する信頼される保育園を目指していきたい。